

自己診断システムの活用

《人材育成研

北海道立総合研究機構が開発した「生産管理自己診断システム」を活用し、企業内に、 企業自らがカイゼン活動を実践できる中核人材(評価担当者)を育成するための研修会 を開催します。

◆開催日: 令和4年10月5日(水)、10月20日(木)、12月7日(水)の3日間

◆会場:北海道立総合研究機構産業技術環境研究本部工業試験場1階研修室

※ コロナウィルス感染動向によってはオンライン開催に変更する場合があります。

員:現場及び管理部門の担当者等 5社、10名程度

◆受講料:無料(参加者全員に生産管理自己診断システム「解説書」を無料配布)



「管理」に着目した評価方法・評価基準

第 1 回 10月5日(水) 13:30~16:30

○「生産管理自己診断システム」の概要説明

工業試験場 産業システム部長

畑沢 瞖一

〇安全衛生、品質、原価、工程管理 等

齋藤コンサルティングオフィス 代表 (元トヨタ自動車北海道(株) 取締役技術部長)

齋藤 均 氏



第 2 回

「現場」に着目した評価方法・評価基準

10月20日(木) 13:30~16:30

〇カイゼン、2S、多能工化、標準化 等

齋藤コンサルティングオフィス 代表 (元 トヨタ自動車北海道(株) 取締役技術部長)

齋藤 均 氏



第 3 回 12月7日(水) 13:30~16:30

自社診断結果や改善計画への助言と講評

○受講各社による自己診断結果や改善計画の発表等 【講評・助言】

齋藤コンサルティングオフィス 代表

齋藤 均氏

工業試験場 産業システム部長

畑沢 瞖-



講師 齋藤 均(さいとう ひとし) 氏 齋藤コンサルティングオフィス 代表

(略歴) 昭和44年トヨタ自動車工業(株)に入社。平成5年1月トヨタ自動車北海道(株)生産部。 平成20年6月同社取締役技術部長。平成24年6月同社退任、同社顧問に就任。 平成24年7月北海道銀行顧問に就任。平成24年齋藤コンサルティングオフィス設立

(地独) 北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部

工業試験場・ものづくり支援センター(担当:塚本、井筒)

〒060-0819 札幌市北区北19条西11丁目

TEL: 011-747-2337 (直通) /FAX: 011-726-4057/E-mail: kaihatsu@hro.or.ip



申込み・問い

合わせ先

令和4年度 中核人材育成研修

参加申込書

申込締切日:9月16日(金)必着



こちらのQRコードから申込 フォームに移動できます。

https://forms.gle/EfecYLb6wRhMEAax8

◆メールでお申込みの場合…企業名・住所・電話・E-mail・参加者の所属・職・氏名を記載し、 | 送信して下さい。

[kaihatsu@hro.or.jp]

◆FAXでお申込みの場合…下記の表に記入の上、この参加申込書をFAXしてください。 【FAX:011-726-4057】

会社名						
住 所	〒					
E-mail			電話			
参加者	所属	職名		氏	名	

※お申込み時にいただいた個人情報については、本研修での運営目的以外では使用いたしません。

◆申込み・問い合わせ先

(地独) 北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部 ものづくり支援センター(担当:塚本、井筒)

〒060-0819 札幌市北区北19条西11丁目

電話:011-747-2337 (直通) / FAX:011-726-4057 / E-mail: kaihatsu@hro.or.jp

会場へのアクセス

北海道立総合研究機構 工業試験場(札幌市北区北19条西11丁目)



- ○地下鉄市営南北線「北18 条駅」より徒歩 約15 分(約1Km)
 - ※エルムトンネルの上を通る地上遊歩道(赤線)をご利用ください。
- ○地下鉄市営南北線「北18 条駅」より車で 約5分
 - ※新川通の「札幌工業高校前信号交差点」から お入りください。
 - ※地下鉄北18 条駅側から来られる場合はエルムトンネルを通る経路(青線)をご利用ください。
- ○「JR札幌駅北口」より車で約15分 ※新川通の「札幌工業高校前信号交差点」から お入りください。

【「新北海道スタイル」安心宣言】

道総研は、「新北海道スタイル」安心宣言を徹底しております。

- 室内の換気
- 手洗い、手指消毒、マスク等着用
- 発熱時等入場制限(当日の検温の実施)
- 研修机・椅子等の備品の消毒 等





※ 来庁の皆様にも、ご協力をお願いしております。